

高等学校・大学対象

統計・オープンデータ出前講座

高等学校・大学を対象として、統計データやオープンデータ等、データの利用や活用などについて学ぶことができる講座を実施しています。

様々な課題に対して、必要なデータを収集、分析し、その傾向を踏まえて問題を解決する能力の習得に役立ちます。

ぜひご活用ください。

概要

【実施時期】通年

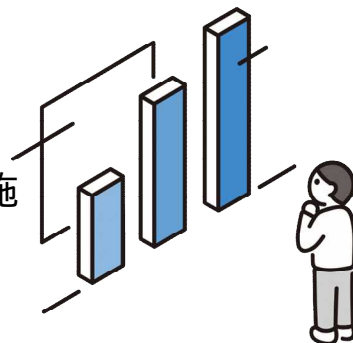
【場所】会場(学校の教室等)で実施

【講師】統計活用課職員等

【費用】無料

【時間】概ね1時間程度(授業時間等に合わせ応相談)

【内容】学校の希望等により調整可



内容(例)

《 基礎編 》

【データを知る・集める】

- ・データについて(統計データ、オープンデータなど)
- ・データの探し方
- ・アンケートの収集・分析・活用

【データをまとめる・分析する】

- ・データ分析の基礎
- ・地域分析システムRESAS
- ・オープンデータを活用したマップ作成

《 応用編 》

【データを活用する】

- ・データを活用した地域課題解決のアイデア創出
- ・エクセル分析ツールを使った要因分析
- ・街歩き等で集めた情報を活用したデジタルマップの作成

※ワークショップ形式も可

申込方法

実施希望日の1か月前までに、以下のいずれかの方法でお申込ください。

・QRコード(静岡県電子申請サービス)から申請 ⇒



・お問合せ欄の連絡先に、実施希望日、希望内容等を連絡(メール、FAX、電話など)

お問合せ

静岡県企画部統計活用課 出前講座担当

TEL : 054-221-2298 E-mail : toukei_katsuyo@pref.shizuoka.lg.jp

FAX : 054-221-3607

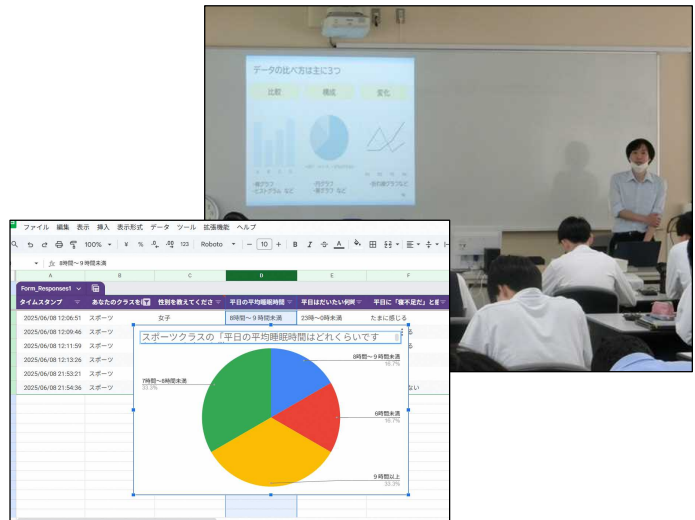
講座活用例

基礎編

【データを知る・集める】

講座テーマ(例):
アンケートの収集・分析

Googleフォーム、スプレッドシートを使った、アンケート集計、グラフ化、考察の手法を学ぶ。



【データをまとめる・分析する】

講座テーマ(例):
地域経済分析システムRESAS

国が公開する地域経済分析システムを使い、データ可視化、分析手法を学ぶ。



応用編

【データを活用する】

講座テーマ(例):
まち歩きで集めた情報を活用した
デジタルマップ作成
※ワークショップ形式

テーマに沿ってまち歩きして集めた情報をマップに登録し、グループ毎にデジタルマップを作成、成果発表

